

健康寿命日本一の“ふじのくに”の実現に向けた社会健康医学研究の推進

県民の健康寿命の更なる延伸を図るため、科学的な知見に基づく取組や研究の推進
 ◎ 社会健康医学研究の推進により、
 本県の特性や状況を踏まえた最新の研究成果を取入れ、これまでの取組の強化・発展、新たな施策の展開

静岡県の状況

《健康寿命(男女合計)》

| | 2010年 | | 2013年 | |
|---|-------|--------|-------|--------|
| 1 | 静岡県 | 73.53歳 | 山梨県 | 74.19歳 |
| 2 | 愛知県 | 73.34歳 | 静岡県 | 73.90歳 |
| 3 | 群馬県 | 73.20歳 | 宮崎県 | 73.67歳 |
| 4 | 茨城県 | 72.98歳 | 福井県 | 73.58歳 |
| 5 | 宮崎県 | 72.95歳 | 群馬県 | 73.48歳 |
| | 全国平均 | 72.13歳 | 全国平均 | 72.74歳 |

(2010年及び2013年データを基に本県独自試算)

静岡県は、日本でも
トップクラスの
「健康長寿県」



【考えられる主な要因】

- ・ 地場の食材が豊富で、食生活が豊か
- ・ 全国のお茶の産地で、日頃から若者から長寿者まで、いつもお茶をたくさん飲む
- ・ 県、市町が一体となった健康づくりや介護予防への積極的な取組
- ・ 元気に働いている長寿者が多い
- ・ 温暖な気候からくる穏やかな県民性



静岡県の取組

[担当：政策監]

【健康長寿に向けた機運の醸成】

- 「ふじのくにに型人生区分」の提示
- ⇒ 超高齢社会に対する前向きなイメージの醸成
- ⇒ 健康に対する県民意識の高揚
- ⇒ 健康長寿県として、国内外に向けた魅力の発信

| 年齢 | 年齢区分 |
|------|--------|
| 百寿者 | 100歳以上 |
| 長寿 | 88～99歳 |
| 中寿 | 81～87歳 |
| 新寿 | 77～80歳 |
| 社会通理 | 68～76歳 |
| 社会通理 | 58～67歳 |
| 社会初期 | 48～57歳 |
| 青年 | 18～47歳 |
| 少年 | 6～17歳 |
| 幼児 | 0～5歳 |

【ふじのくに健康長寿プロジェクトの推進】

～本県の健康長寿を支える**5つの取組**～

①健康長寿プログラムの普及

- ・ ふじ33プログラム (健康長寿3要素の普及)
- ・ 減塩55プログラム 等



②健康マイレージ事業

- ・ 市町や企業と連携したインセンティブ事業 等



③企業との連携

- ・ 民間企業の取組の促進
- ・ 企業表彰制度 等



④健康長寿の研究

- ・ 特定健診データの分析 等



⑤重症化予防対策事業

- ・ 生活習慣病予防体制整備 等

《社会健康医学研究推進のねらい》

科学的な視点を取入れ、

- これまでの健康長寿の取組の体系化
- 本県の特性や健康長寿の要因の分析・評価
- 健康寿命の延伸に資する先端的な研究や施策等の展開
- 研究で得られる成果や知見の健康長寿施策への反映



検討

平成28年度の取組

【新規】社会健康医学研究推進事業費

- 社会健康医学の研究推進に係る基本構想の策定等
- ・ 基本構想検討委員会の開催
- ・ 基本構想の策定に必要な調査等の実施



《期待される効果》

- ① 県民の健康寿命の更なる延伸
- ② 県民の日常的・継続的な健康づくり ⇒

日本一の健康長寿“ふじのくに”の実現

